

拠点

拠点6 大田区立こども発達センター（わかばの家）

1. 運営概況（運営方針・目標の実施状況）

大田区立こども発達センターわかばの家は、心身の発達に遅れや偏り、またその疑いのある就学前の乳幼児に対し、基本的な自立や社会性を育むことを目的とし、早期に発達に必要な支援を行う。法人のミッションである『誰もが自己実現し得る共生社会の実現』を目指し、大田区の定める運営方針により「乳幼児への支援」「保護者との連携・支援」「関係機関との連携」「地域と触れ合う施設づくり」を行った。

その実践においては、本法人が長年培ってきた実践の基本にある支援理念『受容的交流の立場にたった利用者支援』に立脚し、「子どもが家族をはじめとする周囲の人と安心・安定した人間関係を形成することと、その人間関係を通して子ども自身の自発性や主体性を育成・強化し、社会性を促していくこと」、「家族が安定し、子どもを理解し自信を持って子育てに当たることができるよう支援すること」、「地域の支援機関との連携・協力を積極的に図るとともに、乳幼児期の療育意義の啓発・普及、地域における支援の向上に寄与し、本人や家族の地域での暮らしを支えていくこと」、「地域での切れ目のない支援の実現に寄与していくこと」を目指して事業を実施した。

今までの委託事業の経過において事業が拡大し、すでに施設の物理的条件からも対応可能な範囲を超えている現状に対して、「区立施設としての方向性を中長期的な視点で検討いく必要がある」という課題認識のもと、区への提案、協議に繋げていくことを目標に、「中期計画策定プロジェクト」を継続して行った。各事業及び全体の「現状把握」（ステップ1）が一通り終了し、今後は「目標設定」（ステップ2）の検討に入っていく。月1回、法人の経営層（理事長）を交え、管理者、各事業の指導監督層（指導主任、主任）参画による協働のプロセスが、組織作りにおいても有意義であり、次年度も継続していく。

以上の運営方針のもと、次の事業を実施した。実施にあたっては、本年度も、新型コロナウイルスに対しての基本的な感染防止対策を徹底するとともに、安全な運営を優先し、グループの人数調整や短縮時間設定による入れ替え制にする等の調整を継続的に行った。また、職員は、通年で、東京都の抗原検査を定期的（週2回）を実施し、予防に努めた。

事業区分	定員 ➡ 年度末在籍数 及び 年間利用数
相談支援（発達相談、発達評価等）	・電話相談 延 1247件 ・初回アセスメント 概ね年間600人予定 ➡598人 延 1663件
単独通所	定員36人 ➡36人在籍 利用率 85.1%
親子通所	定員30人 ➡30人在籍 利用率 76.2%
外来訓練（個別）	概ね466人（内不定期39）【わかばの家223（15）/分館216（24）/西六郷OT 27】 ➡439人 延 4809人
外来訓練（グループ）	概ね112人【わかばの家（心理）24 /分館（心理）28 / 西六郷（心理）32・（ST）16・（メダカ）12】 ➡102人 延 1183人
親子サークル	概ね208人【わかばの家60人（2歳児40、1歳児20）/分館76（3歳児16、2歳児40、1歳児20）/西六72人（3歳児16、2歳児56）】 ➡161人登録 延 利用数 1469人
子育てサロン事業	➡ 延 利用児数 347人
アフターケア事業	概ね120人 ➡100人登録 延 利用数 123人

<p>地域支援事業</p>	<p>① 訪問支援 概ね50件 ➡訪問支援 42件、関係機関相談 延 579件実施</p> <p>②子ども発達支援講演会3回（支援者向け2回、区民向け1回） ➡オンラインにて実施</p> <p>○12/2 14:30～16:30（支援者向け） 「多様な子どもの理解と支援について」 ・講師：結城孝治氏（國學院大學人間開発学部教授/わかばの家嘱託(臨床心理士)） ・参加者数：90人</p> <p>○1/25 14:30～16:30（支援者向け） 「発達障害の基礎知識と対応について」 ・講師：澤谷篤氏（成増厚生病院 精神科医師/わかばの家嘱託医(児童精神科医)） ・参加者数：91名</p> <p>○2/20 10:30～12:00（区民向け） 「発達障害のある子どもの育て方～うまくいく条件を探しましょう」 ・講師：高山恵子氏（NPO法人えじそんクラブ代表、ハーティック研究所所長） ・参加者数：46人</p>
<p>相談支援事業所（指定障害児相談支援、指定特定相談支援）</p>	<p>概ね 300人予定</p> <p>➡①計画相談契約者数 279人 /計画相談数（計画等作成）：延 873件 /支援実施数（電話相談、訪問、同行、支援会議、関係機関連携対応等）：延 9452件</p> <p>② 基本相談 328人 /支援実施数 延 829件</p>

事業実施において、次のことに重点的に取り組んだ。

1) 相談支援体制の整備

前年度、新型コロナウイルス禍の影響による予約変更が重なったことや安定した人員配置がかなわなかったこと等により、計画通りの事業実施に至らなかったことから、本年度は、従来「本館」に付属していた「ふれあい蓮沼分室」を独立させ有効活用していくことで、相談支援体制の整備、強化に努めた。

→本年度はほぼ計画通りの事業実施となったが、初回来所相談（インテーク）までの待機期間を解消するまでには至らなかった。再来・再受付の相談が増え、相談内容も多様になっていることから、今後、相談の目的に応じた受付や対応の仕組みを整備し、効率化を図っていく必要がある。併せて、施設の部屋数に応じた物理的に適正な相談数の設定も検討していく必要がある。

2) 早期支援事業（療育事業）における初期指導と親子療育の重視

前年度、「本館」「分館」「西六郷分室」で実施している「訓練事業」において、各施設とも「親子サークル」（主として在宅の2歳児対象）の利用希望が多く、早々に枠が埋まる状況であったことを踏まえ、本年度、親子への初期支援を重視するべく、「外来訓練」（3歳児以上の就園児対象）の枠を減らして「親子サークル」の設定枠を増やした。

→本年度は、予想に反して2歳児の申込みが少なく、一方3歳児（就園児）の申込みが増える、という状況の変化が見られた。2歳児親子サークルの枠を利用して、3歳児親子グループを実施し、親子関係形成の成果が確認できた。

3) 保護者との連携、支援の充実

- ・各事業とも、保護者が我が子への理解を深め、我が子にとっての適切な対応や環境の調整、進路の選択をしていけるよう、相談体制を強化するとともに、必要な情報の提供に努めた。引き続き、発達や子育て、就学、福祉サービス等についての勉強会を実施した。
 - ・保護者自身の気づきやストレス軽減に焦点を当てた「子育てほっと講座」を、本館、分館、西六郷分室の各所で実施した。前年度、申込者が少なかったため、本年度は参加しやすい時期を検討し、積極的に案内したが、やはり参加者は少数だった。
 - 今後の実施については、内容の見直しも含め検討が必要である。グループワーク等による自己開示的な要素が多く含まれるため、ハードルが高かったことが想定される。
 - ・多様化した家庭、家族の状況に対し、保護者自身の安心や安定した子育ての環境を整えていくためのケースワークが重要となっている。要保護対策も含めて、関係機関（子ども家庭支援センター、児童相談所、保健師、相談支援事業所、所属園等）との迅速な連携・協力に努め、支援にあたった。
- 4) 就学後の支援への引継ぎ
- ・就学予定児に対して、保護者同意のもと、就学支援シートの作成を行った。
 - ・区内での切れ目のない支援に向けて、同じ所管の「大田区立障がい者総合サポートセンター」との連携会議を定期的に行い（隔月1回）、特に通常級に就学する児への案内と必要な引継ぎを行った。また単独通所の卒園児については、就学先の学校（主に特別支援学校及び特別支援学級）との間で直接的に引継ぎをおこなった。
- 5) 地域支援事業の強化
- ・「こども発達支援講演会」として、地域の子どもの発達に関わる「職員向けの講演会」2回と、啓発のための「区民向けの講演会」1回を開催した。コロナ禍において、前年度に引き続き、区の所管課（障がい者総合サポートセンター）の協力のもとオンライン形式で実施した。改めて区の「個人情報審議会」を経て、収集する個人情報を最小限に制限した形で実施した。
 - 参加者の事後アンケートにより、オンライン研修のメリットとして「参加しやすさ」が多くあげられていたため、次年度も引き続きオンライン形式での開催を予定する。わかばの家で実施するためのインターネット環境、配信設備の整備を進める必要がある。
 - ・「保育園・幼稚園への訪問支援」について、引き続き、感染防止対策に留意しながら、ニーズにかなった効率的な実施の仕方を工夫しながら行った。
 - 滞在時間を短縮し、電話での事前の聞き取りと事後の変化の確認（アンケート形式）によって補うようにしたが、それにより、先方の主体的に考える姿勢や気づきにつながる様子が見受けられた。
 - ・連携を目的とし、保護者同意のもと、当所を利用している子どもの所属機関（保育園、幼稚園等）や関係者への電話や来所による相談を行った。
- 6) 人材育成と研修の計画
- ・法人のキャリアパス制度に基づき、職員の育成及びキャリア形成を目的とした個別育成計画を作成し、法人内外の研修に計画的に参加すること、各職員が仕事における使命と役割を認識しやりがいをもって取り組んでいけるよう、キャリアパス制度の実効性のある運用を定着させていくこと、キャリアパスツールの有効活用とともに育成面談や日常のコミュニケーションを通して、意欲向上のためのサポートを強化することを目標として、育成に取り組んだ。
 - 全体に意識と取り組み姿勢の向上がみられ、業務への主体的な姿勢につながっている様子も多く見受けられたが、日常業務との兼ね合いの中で、進行状況に差があり、研修への参加も偏りがちであった。引き続き、キャリアパスの目的や意義について伝達周知し、育成者間で共有しながら取り組んでいく必要がある。
 - ・昨年度後半から開始した「中期計画策定プロジェクト」を、引き続き定期開催（月1回）することで、法人経営層（理事長）、管理者、指導監督層（指導主任、主任）の協働を通して相互のコミュニケーションを深めることにつながった。

7) 業務の整理と労務環境の改善

- ・事業の拡充による利用者・関係者の増加に伴い複雑化、煩雑化した業務に対し、引続き、業務の整理、改善を進めた。本年度は特に本館、分館、西六郷分室にまたがる「訓練事業」業務の手順や書類等の統一と、PCのフォルダ整理を行った。
- ・インターネット不可の状況でのPC環境の整備や独自の業務アプリの開発等、一部の職員が担ってきた属人的体制から、適正な体制に向けて、業者の選別、打合せなどを重ね、新しい業務アプリへの移行の見通しがついた。→次年度移行を進める。
- ・区の委託事業であることから、国の処遇改善事業を活用していない状況だが、例年に引き続き法人の取り組みに合わせて、職員の給与改善を行った。
→国の処遇改善事業の活用について区に提案してきた結果、次年度から活用することが決まり、必要な書類を提出した。

8) 防災体制の整備と実効性のある訓練の実施

- ・喫緊の課題として、新型コロナウイルス感染への対応を含めた事業継続計画(BCP)の整備にむけて、担当職員がBCP作成研修に参加し、検討を行った。次年度引き続き取り組む。
- ・消防計画に基づき、月1回、防災訓練を行った。災害対策への職員の意識向上と的確な行動が可能となるような実効性のある訓練に向けて、毎回の反省点を次の訓練に繋げた。
- ・災害発生時の福祉避難所の開設について、開設の実現性に関する区の見解が不明確であり、協議が進まなかった。→次年度早急に確認して明確にし、必要な準備をする。

9) 大田区との関係

- ・委託事業者として求められる遵守事項を遂行するとともに、所管とのやり取りを密に行いながら運営にあたった。定例会(月1回)において、必要事項の情報共有や検討、協議を行った。
- ・大田区内の関係機関、事業所と連携を進めていくことを目的に、大田区地域自立支援協議会、児童発達支援ネットワーク会議、相談支援連絡会、要保護児童対策協議会、大田区障害福祉施設施設長会議等、積極的に参加した。
- ・「ファミリーサポートおおた」の提供会員養成講座(年4回)、「相談支援従事者研修」等、大田区が実施、関与する地域での人材育成に積極的に協力した。
- ・大田区の職員の見学や研修(地域健康課の新任保健師の見学、子ども家庭支援センターの心理師の研修等)の受け入れを行った。
- ・本年度11月に、委託後初めての、大田区指導管理課の「指導検査」が実施された。
→請求実績の加算項目について、一部誤りがあり指摘を受け、改善した。

10) 法人の執行本部の下、経営会議、園長会、情報連絡会の他、各種係・委員会活動等を通じて、他拠点・事業所との情報の共有、連携に努めた。

2. 月間・年間予定

※年間行事等実施計画を添付

3. 職員体制

※組織図を添付

4. 職員研修

1) 事業所内研修の実施

- ・各事業ごとに、定期的な打ち合わせを行い、情報共有を行うとともに、必要に応じてスーパービジョンを行った。
- ・感染症対策、嘔吐処理、てんかん発作への対応等、必要に応じて実地研修を行った。
- ・職員間の相互理解とチームワーク向上を目的とし、事業ごとにグループワーク研修を行った。

- ・虐待防止と人権擁護意識の向上を目的とし、「小さな気づき」の事例抽出やグループワークによる事例検討等、継続的に研修を行った。

期日	研修名	開催場所	参加者
4月1日	新年度開始に当たって	わかばの家	全職員
5月20日	「児童虐待対応の基本」 講師:障がい者総合サポートセンター職員	わかばの家	施設長、主幹、主任、副主任、全支援員
9月17日	新人フォローアップ研修	わかばの家	場長、施設長、主任3、新人職員4
10月3日	グループワーク研修(分館) /藤井心理	分館	主任1、支援員4
10月27日	発達検査に関するVTR勉強会 /横田心理	わかばの家	主任1、副主任1、支援員7、看護師2
10月31日	グループワーク研修(西六郷) /藤井心理	西六郷分室	主幹1、副主任1、支援員3
11月7日	グループワーク研修(本館) /藤井心理	わかばの家	施設長、主任3、副主任3、支援員4
11月21日	相談支援事業所について / 草野主任相談支援専門員	わかばの家	主任2、副主任4、支援員8
11月24日	虐待防止研修「小さな気づきのグループワーク」	わかばの家	全職員(常勤)
12月2日	こども発達支援講演会 「多様な子どもの理解と対応について」 /結城心理	(オンライン) わかばの家、分館、 はすぬま分室	主任2、副主任2、 支援員11
12月22日	虐待防止研修「グループワークの振り返りとまとめ」	わかばの家	全職員(常勤)
1月25日	こども発達支援講演会 「発達障害の基礎知識と対応について」 /澤谷医師(児童精神科)	(オンライン) わかばの家、分館、 はすぬま分室	主任2、副主任1、 支援員5
2月20日	こども発達支援講演会 「発達窓外のあるこどもの理解と育て方〜うまくいく条件を探しましょう」 /高山恵子氏	(オンライン) わかばの家、分館、 はすぬま分室、 西六郷分室	主任3、副主任4、 支援員8
3月23日	虐待防止研修「にこりほっと事例の共有とまとめ」	わかばの家	全職員(常勤)
3月29日	セラピスト(心理師)向け研修会 「発達検査のフィードバックについて」	わかばの家	施設長、主幹、主任4、(非)心理師11

2) 法人研修への参加

期日	研修名	開催場所	
5月～ 通年で月1 回(コロナ 禍により変 更有)	こぐま学園のケース担当	子どもの生活研究所	支援員1
6月15日	アトリエ AUTOS 展	玉川タカシマヤ	主幹

8月24日	清瀬市子どもの発達支援・交流センター幼稚園教諭研修会「からだの使い方を考える～感覚の成長の視点から～」	清瀬市子どもの発達支援・交流センターとことこ	副主任1
11月5日	アトリエ AUTOS 展	世田谷区美術館	施設長
11月19日	専門職会	子どもの生活研究所	主任1、副主任1、 支援員(心理)2、 (非)心理2
2月18日	2022年度全体職員研修	ブライトンホテル	施設長、主幹、 主任4、副主任8、 支援員17、事務2、 栄養士1、調理員2
3月4日	専門職会	清瀬市子どもの発達支援・交流センターとことこ	主任1、副主任2、 支援員(心理)2 (非)心理2
3月18日	2023年度新人研修	(オンライン) わかばの家、分館、 西六郷分室	施設長、主任1 支援員4
3月18日	2022年度全体職員研修(そなえ)	(オンライン) わかばの家、分館、 西六郷分室	施設長、主幹、 主任5、副主任9、 支援員16、 事務2、栄養士1、 調理員2

3) 外部研修への参加

- ・オンライン研修等を積極的に活用し、必要な外部研修に参加するようにした。

期日	研修名	主催	
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP1 総集編その1 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	副主任2
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP2 第1回 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	主任1、副主任1、 支援員2
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP2 第2回 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	主任1、副主任1、 支援員2
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP2 第3回 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	副主任1、支援員1
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP2 第4回 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	副主任1
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP2 第5回～第8回 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	副主任1
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP2 第9回～第10回 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	副主任1
通年	LIBO 幼児教育者向けウェブ研修 STEP2 第11回～第12回 (動画配信)	こころの発達研究所 LIBO	副主任1
6月4日	障害者虐待防止・身体拘束等適正化に向けて (オンライン)	全日本自閉症支援者協会関東ブロック	施設長、副主任2、 支援員1
6月9日	CFS研修	大田区要保護児童対策地域協議会	主任1、支援員1
6月27日	どの事業所でも確認必須！業務化された虐待防止への対応解説セミナー (オンライン)	LITALICO 発達ナビ	副主任1

7月4日	集団療育の基礎知識！集団でも個別最適な支援を継続する方法とは？ (オンライン)	LITALICO 発達ナビ	副主任1、支援員1
7月25日	令和4年度労働基準法等に関する研修～福祉事業所経営に求められる労務管理とは～ (オンライン)	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室	事務職員2
7月26日	個人情報漏えい・サイバーリスクマネジメントセミナー～改正個人情報保護法とサイバーリスクへの対応～ (オンライン)	株式会社ジェイアイシー	副主任1
7月28日	大田区栄養士会	大田区栄養士会	栄養士
8月4日	東京都障がい者施設等 BCP 策定講座	東京都福祉保健局	事務職員1
8月19日	日本聾話学校見学・相談会	日本聾話学校	副主任1
9月3日	2022年度SV研修アドバンスコース合同開催全自者協・関東ブロック研修会 PCAGIPによる事例検討会「傷まない」事例検討会	全日本自閉症支援者協会・関東ブロック研修会事務局	副主任1
9月5日～9月9日	児童発達支援管理責任者実践研修 (オンライン)	公益財団法人総合健康推進財団関東支部東京都サービス管理責任者等研修事務局	主任1
9月14日	星槎中学校オンライン実践報告会	星槎中学校	支援員1
9月15日～9月16日	相談支援専門員初任者研修 (オンライン)	東京都心身障害者福祉センター	支援員1
9月26日～9月27日	児童発達支援管理責任者実践研修 (オンライン)	公益財団法人総合健康推進財団関東支部東京都サービス管理責任者等研修事務局	主任1
10月11日～11月30日	福祉職場に求められるリーダーシップのあり方～主体性ある職員組織をつくるために～ (オンライン)	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室	副主任1
10月11日～11月30日	令和4年度採用力・広報力強化研修実践編～法人のブランド力を向上させ、人材確保で成果を出す組織を作ろう～ (オンライン)	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室	副主任1
10月15日	子どものことば～ことばの発達と傷害～	新日本医師協会	副主任1
10月17日～10月18日	相談支援専門員初任者研修 (オンライン)	東京都心身障害者福祉センター	支援員1
10月22日	2022年度全国基幹相談支援センター強化研修 (オンライン)	特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会	主任1
11月2日～11月10日	東京都サービス管理責任者基礎研修及び児童発達支援管理責任者基礎研修 (オンライン)	公益財団法人総合健康推進財団関東支部東京都サービス	副主任1

		管理責任者研修事務局	
11月14日	相談支援専門員初任者研修(オンライン)	東京都心身障害者福祉センター	主任1
11月28日 ～29日	相談支援専門員初任者研修(オンライン)	東京都心身障害者福祉センター	支援員1
11月29日	令和4年度大田区児童発達支援地域ネットワーク会議 外部講師研修「児童福祉の概論」	障がい者総合サポートセンター	主任1、副主任1 支援員1
12月1日	特定給食施設講習会(保育園・幼稚園分科会)「これからの食育と取り組み～第4次食育推進基本計画の観点から～」	大田区保健所	栄養士1
12月2日	日本重症心身障害学会学術集会	有明 TFT ホール西 (ホワイエ)	看護師1
12月3日	全自者協・関東ブロック研修会 講演会・事例検討会後の経過報告 (オンライン)	全日本自閉症者支援者協会・関東ブロック研修会幹事施設清誠育成園ひだまりの里きよせ同協会・発達障害者支援スーパーバイザー養成研修特定事務局	副主任1
12月8日	東京都障がい者施設等 BCP 策定講座	東京都福祉保健局	主任1
12月8日 ～9日	東京都サービス管理責任者基礎研修及び児童発達支援管理責任者基礎研修 (オンライン)	公益財団法人総合健康推進財団関東支部東京都サービス管理責任者研修事務局	副主任1
12月9日	大田区立障がい者総合サポートセンター主催人材育成研修 支援者の心を守る～相談活動に活かす支援者のセルフケア～	大田区立障がい者総合サポートセンター	主任1、支援員1
12月9日	連絡会おおた研修		主任1、支援員1
12月15日	労働契約等解説セミナー2022 オンライン	厚生労働省	施設長
12月15日 ～16日	相談支援専門員初任者研修(オンライン)	東京都心身障害者福祉センター	主任1
1月5日～ 6日	相談支援専門員初任者研修(オンライン)	東京都心身障害者福祉センター	支援員1
1月10日	令和4年度第2回児童発達支援管理責任者実践研修 (オンライン)	公益財団法人総合健康推進財団関東支部東京都サービス管理責任者研修事務局	副主任1

1月31日	東社協総会	東京都社会福祉協議会	施設長
2月7日～8日	令和4年度第2回児童発達支援管理責任者実践研修	公益財団法人総合健康推進財団関東支部東京都サービス管理責任者研修事務局	副主任1
2月8日	脳の働き・心理的症状(本人がどのように感じているのか)こうしたら良いのではと考える治療について	大田区立障がい者総合サポートセンター、志茂田福祉センター	看護師1
2月10日	令和4年度第2回児童発達支援管理責任者実践研修(オンライン)	公益財団法人総合健康推進財団関東支部東京都サービス管理責任者研修事務局	副主任1
2月13日	R4年度障害福祉サービス事業者向け集団指導(児童発達支援事業)オンライン	東京都	施設長
2月15日	R4年度障害福祉サービス事業者向け集団指導(相談支援事業者)オンライン	東京都	主任

5. 実習生の受け入れ

① 実習生

本年度も新型コロナウイルスの感染防止対策に注意し、人数を限定して受け入れた。

目的・内容	学校名	人数	実習場所	期間
保育士資格実習	東洋英和女学院大学	1名	単独通所	5/23～6/7
	大妻女子大学	1名		6/23～6/28
	竹早教員保育士養成所	1名		7/4～7/15
	國學院大学	1名		7/20～8/3
	鎌倉女子大学	1名		8/4～9/2
	白梅学園大学	1名		8/29～9/13
	昭和女子大学	1名		9/9～9/28
	東京都市大学	1名		9/15～10/3
	東京未来大学	1名		10/5～10/21
	洗足こども短期大学	1名		10/17～10/28
	日本女子体育大学	1名		11/7～11/22
	日本体育大学	1名		11/14～11/29
	目白大学	1名		2/6～2/21
	文京学院大学	1名		2/6～2/21
武蔵野大学	1名	2/27～3/14		
作業療法士実習(半日見学実習)	東京工科大学作業療法学科1年生	各10名×4回	単独通所	6/3, 6/17, 6/24, 7/22

保健師実習	東京工科大学看護学科	各2名	単独通所、 親子通所、 外来訓練、 相談支援事業	7/12～7/14 7/20～7/22
-------	------------	-----	-----------------------------------	------------------------

③ 研修生

大田区の職員の研修の受け入れを行った。

- ・子ども家庭支援センターの心理師（研修） 2名 2日間
- ・地域健康課の保健師（8名） 2月6日、7日

6. 福利厚生

① 定期健康診断(若年層健診)

- ・対象 : 全常勤職員、非常勤職員一部（健康保険対象者） → 15名実施
- ・実施日 : 6月末～10月末
- ・場所 : 牧田総合病院健診センター、新宿区フィオーレ健診クリニック

② 生活習慣病健診

- ・対象 : 35歳以上の職員 → 39名実施
- ・実施日 : 6月末～10月末
- ・場所 : 牧田総合病院健診センター、新宿区フィオーレ健診クリニック

③ 便の細菌検査

- ・対象 : 全職員：年2回 → 61名実施
厨房職員、単独通所(非常勤補助職員含む)：毎月1回

④ ストレスチェック

- ・対象 : 全常勤職員、非常勤職員一部（健康保険対象者） → 51名実施

7. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

- ・建物の経年老朽化に伴い、環境・設備等の不具合や破損が生じやすいため、引き続き日常の点検・整備に注意し、その都度、区への連絡・報告をしながら修理を依頼し、安全保持・衛生保持に努めた。
- ・修繕工事関係、備品購入については、区への予算要望提出事に、可能な限り、先を見越して必要なものを組み込むようにした。
→ 厨房のガス台、オーブンの取り換え、雨漏り修繕、本館受付用インターフォンの取り換え等、数年に亘り要望していたことが認められ、次年度の工事が予定されている。

別紙(事業報告書関係)

わかばの家 年間行事実施表

項目 月日	行 事		職員研修・職員会議等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理		そ の 他			
	単独通所・親子通所		【外】…外来訓練事業 【サ】…親子サークル 【ア】…アフターケア事業 【地】…地域支援事業		【法】…法人主催研修		*…単独通所・親子通所定期健診		【法】…法人行事等 【区】…所管との会議等 【サ】…サポートセンターとの会議等			
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月	4	【単】新入園児契約会 【親】契約会・オリエンテーション 【単】入園式 【親】新年度利用開始	13.27	【外】オリエンテーション(本館)	1	・全体職員会議(以降毎月第4木) ・主任会 中期計画策定PJ(月1回) 全体職員会議 各事業職員会議(月1回) 厨房会議、献立会議(月1回) 内部研修・外部研修随時	31	防災訓練(月1回)	28	職員細菌検査(年2回/厨房、単独通所職員月1回) 衛生委員会(月1回)	1	【法】辞令交付式 ・就学相談説明会(教育センター)
	5・7		15.19	【外】西六郷オリエン	26						14.15	
	8		20	【サ】本館オリエン	28						18	
	11, 12		21	【サ】分館オリエン							19	
			22	【サ】西六郷オリエン							14	
		25.26	【外】分館オリエン		19	【法】情報連絡会			22	【法】経営会議 【区】定例会		
5月					18	運営会議	31	防災訓練(地震)	10	内科健診(年5回)	12	【法】情報連絡会
					24	主任会・PJ			26	衛生委員会	17	【サ】連携会議
					26	全体職員会議 各事業職員会議				職員定期健診(～10月)	20	【区】定例会
									25	【法】経営会議		
6月	7. 9	【親】次年度進路の説明会 【親】保護者勉強会(看護)	1.22	【外】就学に向けてのお話会(分館)	14	運営会議	30	防災訓練(地震)	16	眼科健診(年2回) 衛生委員会	9	【法】情報連絡会
	28.30		20	(西六郷)	21	主任会・PJ					15	【法】経営会議
			8.29	(本館)	23	全体職員会議					17	園長会議
			25	【ア】グループ		各事業職員会議					29	【区】定例会
			29	【外】子育てホット講座								保育サービス課との連携会議

7月	7 14	七夕行事 【単】保護者会「就学 体験者のお話会」	13 30	【外】子育てホット 講座 【ア】グループ	12 16 26 28	運営会 【法】新人職員フォロー アップ研修 主任会・PJ 全体職員会議 各事業職員会議		防災訓練	7 11 28	耳鼻科健診（年2回） 内科健診 衛生委員会	4 11 15 19 20	地域健康課との連 携会議 【法】情報連絡会 【区】定例会 【サ】連携会議 【法】経営会議
8月	8～12 22～26 19	自主通所 自主通所 【親】保護者勉強会 （小児神経科医）	29	【サ】分館 お話&相 談会（心理）	16 18	主任会・PJ 全体職員会議 各事業職員会議	31	防災訓練	25	衛生委員会	4 17	【法】情報連絡会 【法】経営会議 【区】定例会
9月	16	【親】保護者勉強会 （小児神経科医）	10 13.28 14.27 29 30	【ア】グループ 【外】子育てホット 講座 【サ】分館、西六郷 お話 & 相談会（言 語） ・運営委員会（区、 法人、利用者代表）	17 21 22 27	新人フォローアップ研修 運営会 全体職員会議 主任会・PJ 各事業職員会議	15	防災訓練（引き 継ぎ訓練）	12 30	歯科健診（年1回） 衛生委員会	8 14 20	【法】情報連絡会 【法】経営会議 【サ】連携会議 【区】定例会
10 月	1.8 7 21 24	【親】ビデオ参観 【単】バスハイク 【親】保護者勉強会 （言語聴覚） 【単】保護者勉強会 （就学体験者の体験談）	26 29	【サ】お話し&相談 会(分解 【ア】グループ	3 5 25 27	虐待防止委員会 区特別教育研修会との交 流会 主任会・PJ 全体職員会議 各事業職員会議	28	防災訓練(地震、 火災)	21 27	眼科健診 衛生委員会	13 14 19 31	【法】情報連絡会 【区】定例会 【法】経営会議 園長会議 ・北療育医療セン ター城南分園との 連携会議

11月	10・18 20 30	【親】保護者勉強会 (作業療法) 【単】みんなで遊ぼう 会(→21 振休) 【単】保護者勉強会 (言語聴覚)	21 26 24	【外】西六郷 子育 てホット講座 【ア】グループ	4 8 19 22 24	虐待防止委員会 運営会 【法】専門職会 主任会・PJ 全体職員会議 各事業職員会議	18 25	はずぬま分室消 防訓練 防災訓練(地震・ 火災)	24	衛生委員会	10 15 16 17 18 28	【法】情報連絡会 【サ】連携会議 【法】経営会議 【区】指導検査 【区】定例会 調布地域健康課と の連携会議
12月	22・23 23 26 27	【親】クリスマス会 【単】クリスマス会 年末 通所終了 自主通所	2 7 10 11 14 22	【地】こども発達支 援講演会 【サ】本館 お話し& 相談会(心理) 【ア】グループ 【サ】本管 お話し& 相談会(OT)(看 護) 【親】西六郷 お話し &相談会(OT)	12 13 22 27	虐待b防止委員会 運営会 全体職員会議 主任会・PJ 各事業職員会議	15	防災訓練(地 震・火災)	1 12 22	耳鼻科健診 内科健診 衛生委員会	8 16 21	【法】情報連絡会 【区】定例会 【法】経営会議 園長会
1月	4 5 14・21 20・23 23	自主通所 新年 通所開始 【単】ビデオ参観 【親】保護者勉強会 (福祉) 【単】保護者勉強会 (心理)	13 17 18 25 26	【ア】分館、本館 西六郷 お話し&相 談会(OT) 【地】こども発達支 援講演会 【ア】グループ	11 23 26	運営会 虐待防止委員会 全体職員会 各事業職員会議	26	防災訓練(地 震・火災)	26	衛生委員会	12 17 18 19 20	【法】情報連絡会 【サ】連携会議 【法】経営会議 糀谷・羽田地域健 康課連携会議 【区】定例会
2月	1.3 2.3	【単】次年度新入園児 体験保育 節分行事	3 20	お話し会&相談会 (心理) 【地】こども発達支	2 16 18	運営会 全体職員会議(書面) 【法】全体職員研修	24	防災訓練(地 震、火災)	16	衛生委員会	9 14 15	【法】情報連絡会 【法】計画会議 【法】経営会議

	20. 21	【親】保護者勉強会 (心理)	28	援講演会 【サ】分館 お話し& 相談会 (PT)	28	主任会、PJ 各事業職員会議					17 22 24	園長会 【区】定例会 【法】経営会議 蒲田地域健康課 連携会議
3月	3 3. 8 24 27 30 28~31	【単】ひな祭り行事 【単】次年度新入園児 オリエンテーション 【単】卒園式 【単】次年度入園児 契约会 【単】卒園式 自主通所	4	【ア】グループ	4 16 18 23 28 31	【法】専門職会 虐待防止委員会 【法】新人研修 全体職員研修 (そなえ) 全体職員会議 主任会・PJ 新人職員オリエンテーシ ョン		防災訓練	5 23	*内科健診 衛生委員会	7 8 9 17	【サ】連携会議 【法】経営会議 【法】情報連絡会 【区】定例会

事業拠点組織図(大田区立こども発達センター (わかばの家))

